

## 勝利という結果 が全て？ これで 体調管理が出来るか

### 猛暑のなか お疲れさまです

職場では体調管理と安全・安定輸送、そしてセキュリティー、サービスが強く何度も繰り返して言われています。これらは、いずれも重要ですが全て、所員一人ひとりの負担が前提です。厳しい条件のなかで成し遂げようとすれば何処かに歪みが出てきてしまいます。

所長は言います

チームにとって一番大切なのは、勝利という結果。勝利に必要なのは、責任あるプレーをしなければならない緊張感。〇〇君が好きだからこのチームが好きだというような青春ドラマでは駄目だ。責任あるプレーが出来なければ、いつでも誰かにとって代わられる、そんな緊張感がチームには必要で、それが勝利という結果をもたらす。緊張感を持ち、勝利していくことで、チームワークが維持されていく、と。

これは、ワールドカップでの日本チームの活躍を引き合いにしてチーム東二輪に活を入れようとしたものと思われ、緊張感と勝利とチームワークの維持は、私たちの職場でも同じことが言えるそうです。

緊張感のある職場とは、やるべきことをやらないことに対して、「もっとしっかりやれ！」と檄を飛ばすことで、勝利とは、その緊張感によって安全・安定輸送を確保し、ブランドクオリティーサービスの充実でお客様を獲得し続けるということだそうです。

私たちは、常に緊張感を持って勤務に就いていますが、人が緊張感を維持するには限界があります。しかし緊張の糸を切らない、切らせない様な工夫が私たちの職場にあるのでしょうか。狭い待機スペースと硬い椅子、仮眠をとるには登録が必要、体調管理のための年休も取れない、早出しなければ乗務の準備が出来ない、休日も呼び出される、競争に勝たなければ給料が上がらない、誰かにとって代わられるでは、心身ともに休まりません。体調管理は遠い世界のことになります。

**緊張感ではなく、ゆとり感を持って仕事を！** と言いましょ